

感染症発生状況

令和7年8月13日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年8月4日（月）～8月8日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 288名 【職員】 9名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 57名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（116名）、咳・鼻水（70名）、下痢・腹痛（37名）、嘔気・嘔吐（11名）
疾病別：伝染性紅斑（リンゴ病）（12名）、手足口病（9名）、気管支炎・肺炎（5名）、
新型コロナウイルス感染症（5名）

【職員】 症状別：なし

疾病別：新型コロナウイルス感染症（5名）、インフルエンザ（3名）

ひきつづき新型コロナ感染が流行しています。

皆様、集団での人との接触時は感染予防に注意してお過ごしく下さい。

【疾病別の発生状況】

伝染性紅斑（リンゴ病）	河南地区で減少しました。
手足口病	玉山地区で増加しました。厨川地区、盛南地区、都南地区で減少しました。
気管支炎・肺炎	河北地区で増加しました。厨川地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	厨川地区、都南地区で増加しました。河北地区で減少しました。

【県の状況（7/28～8/3）】

百日咳は61例報告され、乳児の報告もありました。1歳未満の場合は重症化や死亡のリスクがあるため、接種対象年齢に達した小児に対し、ワクチンを接種することが望まれます。手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策も忘れずに行いましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数は4.12人となり、前週より2倍以上増加しました。クラスターの発生は高齢者施設、医療施設などで3件ありました。高齢者や基礎疾患のある人は、重症化のリスクがあるので注意が必要です。咳エチケットや換気等の基本的な予防対策を行いましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は1.81人となりました。二戸、県央、一関地区で警報値（2.0人）を超えています。微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

感染性胃腸炎は増加し、5.96人となりました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理しましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】